

# 愛川山岳会訪問

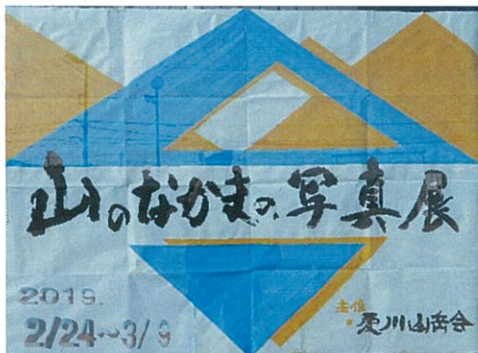
平成31年2月24日

2月24日（日）愛川山岳会「第20回山のなかまの写真展」が開催されていると聞き、訪問しました。

会場の愛川町文化会館1階展示場には、会員が登山しながら撮影した貴重な山の写真約50点や高嶺に咲く花の作品30点、また団体活動20年の節目に合わせ、「20年間のあしあと」として活動の思い出写真約80点も展示され、多くの観覧者で賑わっていました。

展示準備中は、「この写真はあの時の写真だ」など会員同士で懐かしい写真の話題で盛り上がっていたそうです。

山に登らなければ観ることのできない景色、可憐な草花や自然の雄大さ、すばらしさがこれらの写真から伝わってきて感動しました。



愛川山岳会では安全かつ正しく登山を指導普及し、その健全な発展を推進し、合わせて町民体育の振興並びに自然愛護の精神を高揚することを目的としています。

丹沢山地の東端、仏果山や経ヶ岳のふもとに位置し、関東有数の宮ヶ瀬ダムのある町で、発足当初から登山道整備や案内標識の設置など、安全登山のための活動を精力的に行っています。

1. 年3回程度、会員登山の実施
2. 町主催事業への協力（町一周駅伝・スポーツレクリエーションフェスティバルなど）
3. 宮ヶ瀬ダム振興財団主催ハイキング教室への支援
4. 写真展の開催など

問い合わせ：原 明（はら あきら）

電話：046-281-1097 メール：hara\_a@camel.plala.or.jp